

情報公開用文書(南部病院で実施する医学系研究)

1. 研究課題名

高齢者に対する鎮静 ERCP 検査へのカプノモニターの有用性

2. 研究の対象

2017年1月～2025年12月までに当院でERCPを行った患者様

3. 研究方法

カプノモニターは呼気中のCO₂を測定する器材です。当院の鎮静ERCP中のモニタリングとして従来は脈拍や血圧、SpO₂を測定していましたが、2024/4よりカプノモニターによる呼気中のCO₂の測定を追加しました。呼気中のCO₂を測定するため、SpO₂が低下するより早期に呼吸抑制や気道閉塞などに気づくことができることが特徴です。カプノモニター導入前後で、酸素イベントの発生率や患者さんの特性を比較・評価することでカプノモニターの有用性などについて検討します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・患者さんの年齢、既往歴、血液検査結果、身長、体重、ERCPの検査時間・合併症など

5. 外部への試料・情報の提供

登録された患者さんのデータは、当施設の研究責任医師にて厳重に保管・管理されます。学会発表に使わせていただく可能性もありますが個人を特定できないよう匿名化を行います。

6. 研究組織

研究機関名	責任者	職名	住所	連絡先
済生会横浜市南部病院消化器内科	佐久間大樹	医員	〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10	045-832-1111

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を希望されない場合の連絡先：

研究責任者：済生会横浜市南部病院消化器内科 佐久間大樹

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台 3-2-10

電話番号：045-832-1111